

夢二のデザイン

—「竹久家コレクション」の本や小間物—

詩人画家・竹久夢二(1884-1934)は、日常の生活をも美しくしたいと願い、幅広い分野のデザインを手がけました。「夢二式美人画」のように鑑賞目的の絵画や独立した口絵だけではなく、書籍や雑誌の内容世界へといざなう本のデザイン、あるいは千代紙や便箋など小間物のデザインも数多く残っています。この展覧会では、2018年度に当館が寄託を受けた「竹久家コレクション」の書籍・雑誌の原画や小間物を中心に、当館所蔵の本やファッションブルな美人画もあわせて約120点を展示します。

明治38年(1905)に新聞や雑誌の「コマ絵」でその才能を開花させた夢二は、ほぼ同時に書籍のデザインをはじめ、50年足らずの生涯で350冊近くもの装幀を手がけました。また、夢二の絵封筒、便箋、千代紙などは、戦前の東京「港屋絵草紙店」や大阪「柳屋」のみならず、今も東京に店舗を置く「^{はいばら}榛原」や「菊寿堂いせ辰」などでも販売されています。

本や小間物は、伝統的な木版から近代印刷まで様々な技法で刷られたため、夢二の感性が行き届いた作品でありながら、複製品として比較的安価で販売されました。当時の人びとが手のなかでいつくしみ、心を潤したデザインの魅力を紹介します。



イベントのご案内

《展覧会関連イベント》展示解説

当館の館長もしくは学芸員が展示の見どころを解説します。

日時 || 2月9日(日)、3月1日(日)、4月5日(日)、5月3日(日・祝) 各回14時~(約40分)

会期中のイベント

1 金沢市・文京区友好交流都市協定締結記念 美術館・博物館めぐり

市民・区民が相互の対象施設を訪れた際に、オリジナルグッズをプレゼントするキャンペーンを行っています。

期間 || 2020年3月31日(火)まで ※詳細はHPをご覧ください。

2 湯涌(ゆ・89)でわくわくしよう

毎月8・9日にご入館された先着20名に当館オリジナルグッズをプレゼントします。

日にち || 2月8・9日、3月8・9日、4月8・9日、5月8・9日

3 HAPPY BIRTHDAY記念 ミニカレンダープレゼント

夢二のモデル・お葉の誕生日と夢二の恋人・笠井彦乃の誕生日を祝って、先着50名に当館オリジナルのミニカレンダーをプレゼントします。

日にち || 3月11日(水)、3月29日(日)

4 夢二千代紙の貼函づくり (「青葉の湯涌お楽しみ市」参加イベント)

夢二デザインの千代紙を使って、金澤貼函の技法で作ります。

日時 || 5月17日(日) 10時~14時
 講師 || 竹山雅夫氏・石川県紙器工業組合金澤貼函部会
 参加費 || 材料費(300~500円程度)
 場所 || 湯涌温泉街当館近くのテント

※イベント④以外の会場はすべて当館、事前申し込み不要、要観覧料金。



- ① 書籍装幀原画「てくれっつのは」水彩・鉛筆/紙、大正~昭和初期
- ② 雑誌「Fruit」4月号、印刷/紙、昭和4年
- ③ 千代紙「三角散らし」(港屋)、木版/紙、大正3-5年
- ④ 包紙「みたとや」(港屋)、木版/紙、大正3-5年
- ⑤ カード「HAIBARA 小間紙」(榛原)、印刷/紙、大正期~昭和初期
- ⑥ 題箋付絵封筒「無題(桜)」(柳屋)、木版/紙、大正期~昭和初期

※全て個人蔵(当館寄託「竹久家コレクション」)

(公財)金沢文化振興財団

金沢湯涌夢二館
 Kanazawa Yuwaku Yumeji-kan Museum

〒920-1123
 石川県金沢市湯涌町イ144-1
 TEL (076)235-1112 FAX(076)235-1115

https://www.kanazawa-museum.jp/yumeji/
 e-mail yumeji@kanazawa-museum.jp

開館時間: 午前9時~午後5時30分(入館は午後5時まで)
 観覧料金: 一般・大学生310円、団体(20名様以上)260円
 65歳以上210円(祝日無料)、高校生以下無料

- 【交通案内】
- ・金沢駅よりタクシー約30分
 - ・金沢駅兼六園口より北鉄バス「湯涌温泉」行き約45分
 - ・終点湯涌温泉バス停下車徒歩4分
 - ・北陸自動車道金沢東インターより約45分、金沢西インターより約50分、金沢森本インターより約30分、兼六園(金沢市中心部)から車で約20分



兼六園(金沢市中心部)から車で約20分